

牛久市文化芸術振興審議会議事概要		日時	平成29年12月19日（火曜日）
件名	第3回 牛久市文化芸術振興審議会	場所 時間	牛久市中央生涯学習センター2階会議室 17:00～18:00
作成年月日	平成29年12月21日（木曜日）	作成者	文化芸術課：斉藤美奈子
出席者	(出席委員) 石井美知夫、上仲典子、齊藤泰嘉、後藤雅宣、高橋千佳子、松田元、唯根勉(計7名)		
	(欠席委員) 黒田乃生、須藤京子、宮地正人 (事務局) 手賀文化芸術課長、永沼課長補佐、斉藤、川本、飛鳥川(計5名) (傍聴者) 0名 (順不同)		
議事内容	・平成28年度文化芸術事業の評価について		
会 議 内 容 等			
<p>1. 開 会</p> <p>2. 議 事 「平成28年度文化芸術事業の評価について」</p> <p>【総評（案）について説明及び補足説明（後藤会長）】</p> <p><u>総評案について全会一致で総評承認</u></p> <p>・今後の目標設定が重要であることから、中施策目標設定に関するコメント様式を作成し、各委員の助言等を受け目標設定に活かして頂けたらと思うがいかがか。</p> <p><u>了承</u></p> <p>【今年の審議会全般についての感想】</p> <p>・デリケートな問題に誤解を生じないようにするため、分かりやすく評価の方法・対象を検討する必要がある。</p> <p>行政がやること／市民がやることが混在している。評価の軸についても再検討したらよい。ギャラリーの建設は行政がやるべきことと思う。</p> <p>・評価・検証を実施することで改善を図りながら次年度につなげていくことは重要である。今後も続けていくべきである。</p> <p>・様式1の内容を読み解くのが困難であった。行政として施策を振り返って見直すことはとても良いことである。</p> <p>・「文化芸術コミュニティの形成を促進する」の施策の中で市民文化祭は重要な事業と考えるので是非文化芸術事業の一つとして捉えてほしい。</p>			

・資料内事業説明の中で市民がやっていること／市がやっていることがもう少し分かりやすくなると思う。また、文字が小さくて見えにくいので工夫してもらいたい。市としての方針をしっかり持ったうえでの評価であることが重要と感じる。

- ・市外からの委員として、今後牛久市に関連する何かで、市内外に広く発信していければ良いと思う。
- ・内容のある審議会となったと思う。評価・検証が今後につながっていくことを期待する。

3. その他

本年度の審議会は終了。来年度は6月ごろに第一回を開催予定。

4. 閉 会